

## 市民が主役の全国里山調査

モニタリングサイト 1000 里地調査

# 全国交流会のご案内

参加無料！ 事前申込推奨



2018年 **11月4日(日)** 10:00-16:30 (9:30 受付開始)

名古屋大学 環境総合館 (愛知県名古屋市千種区不老町 D2-1 (510))

### 里地里山

は、二次林や水田、草原などの変化に富んだ環境が多様な動植物のすみかとなっている一方で、開発や外来種の侵入などにより近年その生物多様性は急速に変化しています。

日本自然保護協会 (NACS-J) では、里地里山の自然環境を長期にモニタリングしその変化をとらえ保全に活かしていくために、身近な里山やそこに棲む生き物たちを真摯に見つめてきた市民の皆さまとともに「モニタリングサイト 1000 里地調査」(環境省事業) に取り組んできました。



この度、里地調査に取り組む市民調査員の方々をはじめ関係者が集う交流会を開催いたします。午前の講演会では、里地調査の説明から今までに調査で得られた成果などについてお伝えしますので、いままで里地調査に参加したことがない方でもお気軽に参加いただけます。午後には、里山の保全活動を実施する上で重要となる地権者や周辺住民の方々・行政関係者の方とのコミュニケーションのあり方や、各地で実施された調査結果をいかに今後の活動に活かすかについてなど、テーマに分かれて参加者同士で話し合います。里山での市民調査や保全活動に関心のある方はぜひご参加ください！皆さまのお申込みを心よりお待ちしております。



### プログラム概要

※ プログラムの詳細や会場へのアクセスは裏面をご覧ください。

時間	内容	備考
午前の部 (10:00~11:45)	・ モニ 1000 里地調査の紹介および発表 ・ 基調講演	モニ 1000 里地調査の概要をご説明し、専門家から里山での市民調査・保全活動についてお話しします。
11:45~12:45	昼食休憩	
午後の部 (12:55~16:30)	・ 全国の調査地での活動紹介 ・ 分科会	全国の調査員の方から調査地の様子や調査活動についてご紹介いただきます。 分科会では3つのテーマについて、それぞれ部屋に分かれ参加者同士で話し合います。

### ■ 申し込み方法 (資料準備のために、事前申込にご協力ください。)

1) 下記ウェブフォーム (Google フォーム) に必要項目を記入し送信してください。

<https://goo.gl/forms/PIJ58Fc10BU1Y5D2>

2) メールまたは FAX・郵送にて「①お名前、②メールアドレス、③ご所属 (任意)、④NACS-J 会員の有無、⑤ご希望の分科会」を明記の上、下記のお申込み先へお送りください。

※ 郵送は到着に時間がかかりますので、なるべくウェブフォーム・メール・FAXでお送りください。

※ 分科会の詳細については裏面をご参照ください。



ウェブフォーム  
QR コード

■ **〆切り: 2018年 11月1日(木)** ※〆切りを過ぎた場合は当日受付に直接お越しください。

お申込み先: (公財) 日本自然保護協会 モニタリングサイト 1000 里地調査事務局

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F

TEL: 03-3553-4104 / FAX: 03-3553-0139 (電話受付時間: 平日 10~18 時)

E-mail: moni1000satochi@nacsj.or.jp



# モニタリングサイト 1000 里山調査 全国交流会 2018 プログラム詳細

※ プログラムの間には適宜 休憩と昼食休憩を挟みます。

※ 発表タイトルなど一部調整中の部分がございます。最新情報はウェブサイトにて更新いたします。

## 午前の部 (10:00 - 11:45)

NACS-J 事務局や専門家から、モニ 1000 の事業概要や里山での市民調査・保全活動についてお話しします。

- ご挨拶 環境省生物多様性センター長 曾宮 和夫
- 「モニタリングサイト 1000 とは」 環境省生物多様性センター 大嶽 若緒
- 「モニ 1000 里地調査の紹介と市民調査の可能性」 日本自然保護協会 後藤 かな
- 「市民が調査をする意義 ～東海地方での水環境調査の事例から～」 中部大学 村上 哲生 氏
- 「多様な主体とともに里山を守る」 名古屋大学 夏原 由博 氏
- 「モニ 1000 里地調査 活用事例アンケートから見た調査活用の事例」 日本自然保護協会 藤田 卓

## 昼食休憩 (11:45 - 12:45)

## 午後の部 (12:45 - 16:30)

### 各調査地での活動紹介 (12:55 - 13:55)

モニ 1000 里地調査には、「里地里山」と一括りにしても、私有地や公有地、企業で参加されている場所など、実にさまざまな調査地があります。活動紹介では、後半に続く「分科会」にあわせて、市民調査員の方からそれぞれ異なる全国の調査地の様子や日頃の調査活動・保全活動についてご紹介いただきます。

- 「穴塚の里山」(茨城県土浦市) 穴塚の自然と歴史の会 及川 ひろみ 氏
- 「海上の森」(愛知県瀬戸市) 海上の森モニタリングサイト 1000 調査の会 曾我部 行子 氏、あいち海上の森センター 酒井 雅章 氏
- 「トヨタの森」(愛知県豊田市) トヨタの森 川田 奈穂子 氏

### 分科会 (14:05 - 16:30)

分科会では1～3のテーマに分かれて話し合います。参加者の皆さまには、お申込みの際にご希望をお聞きし、それぞれ関心のあるテーマの分科会にご参加いただきます。

#### 1: 里山調査と地域の人をつなげる

全国の里山のほとんどは私有地であり、里山の保全をするためには地権者や周辺住民の皆さまの理解が欠かせません。ここでは、地権者の皆さまとのコミュニケーションのあり方について話し合います。

#### 2: 行政とともに里山保全を実現する

里山調査では、行政の皆さまへデータ提供をしたり、意見交換をする場面も多くあります。2では、行政とともに里山保全を実現するために必要なことについて話し合います。

#### 3: 調査結果を里山保全に活かすには?

全国の調査地では、調査結果をどのように活用したらよいか課題となっています。3では、調査結果をわかりやすくまとめる方法や、調査結果を用いた里山の評価と発信のあり方について話し合います。

## 交通アクセス 名古屋大学 環境総合館

### ■ 最寄り駅: 名古屋市営地下鉄名城線「名古屋大学」駅

2番・3番出口から地図中の点線に沿ってお越しください。

※ 名古屋大学の駐車場は有料となります。出来る限り公共交通機関をご利用ください。

大学駐車場をご利用になりたい方は申込時にお知らせください。

※ 詳細なアクセスは下記名古屋大学ウェブサイトをご参照ください。

<http://www.env.nagoya-u.ac.jp/access/index.html#campusmap01>

